



学校評価特集【後期】

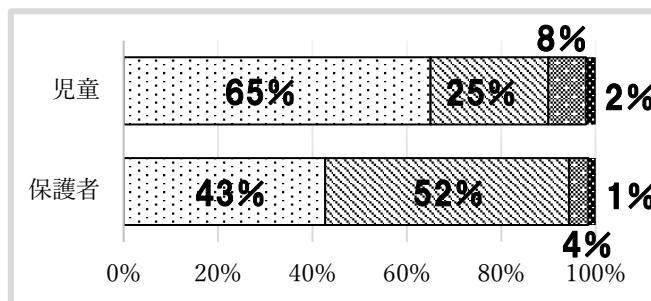
12月に実施しました保護者アンケートの集計ができました。また、同時期に児童アンケートも実施していますので、これらの結果をお知らせします。

本校では年間に2回の学校評価を行っています。子どもたちへの教育は、保護者や地域と学校との信頼関係が大切であり、学校は子どもたちの状況や保護者の思いをしっかり受け止め、教育の充実に努めていきたいと考えています。今後とも子育てについての課題を共有しながら、学校・家庭・地域の相互理解と連携が一層深まることを願っています。

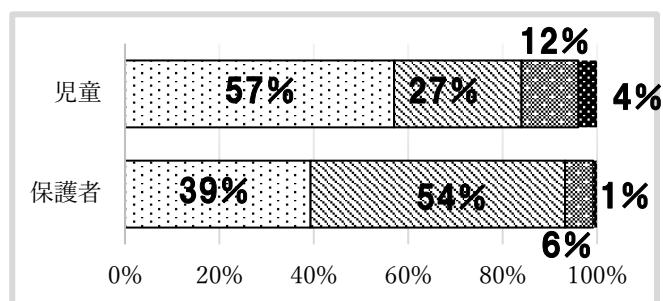
1. 児童と保護者が同じアンケート項目

<表の見方> そう思う 大体そう思う あまりそう思わない そう思わない

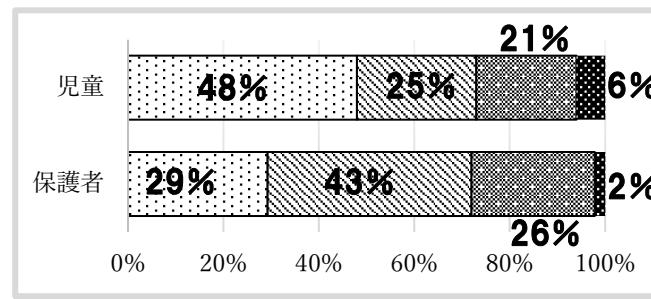
① 学校に楽しく通えている。



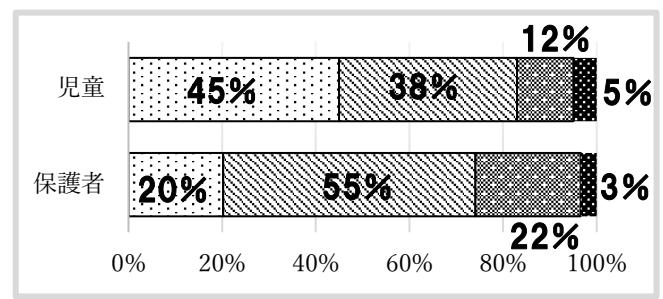
② 困ったことを相談できる相手がいます。



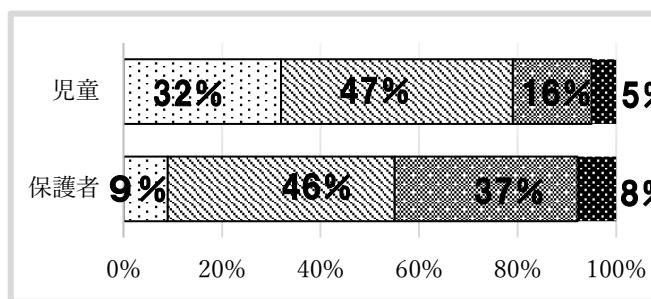
③ あいさつをしている。



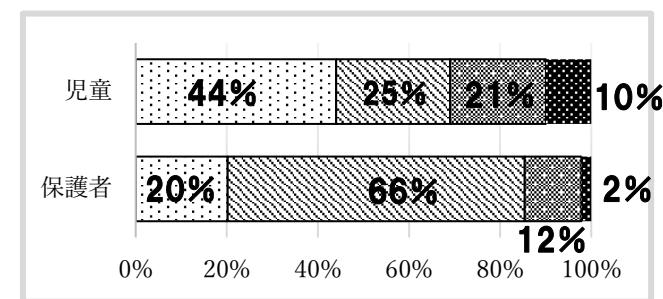
④ 授業は楽しくて分かりやすい。



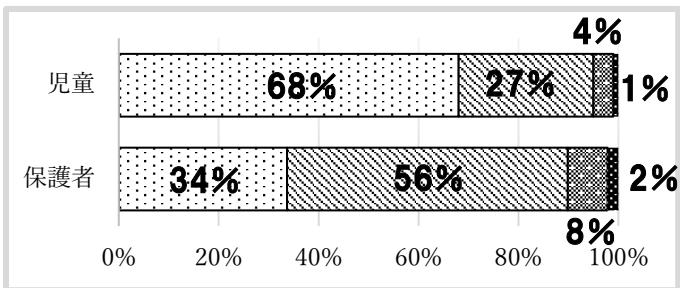
⑤ 正しい言葉づかいで話している



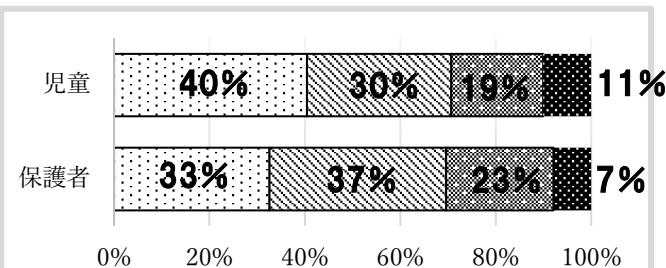
⑥ お家でほめられます。



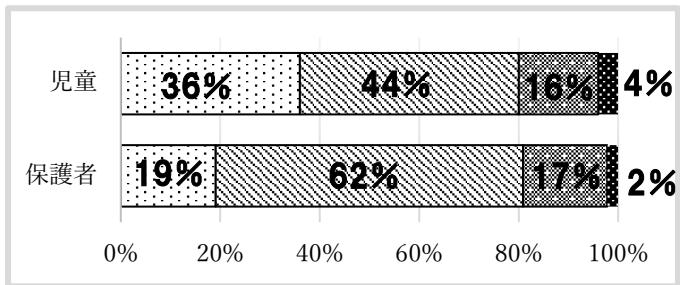
⑦ 友だちと仲良く過ごしている



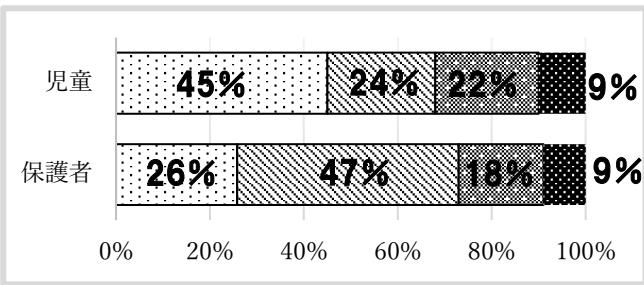
⑧ 「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活ができている



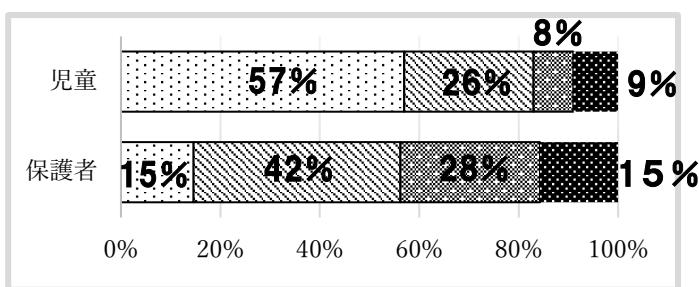
⑨ 家庭の約束や学校のルールを守っている。



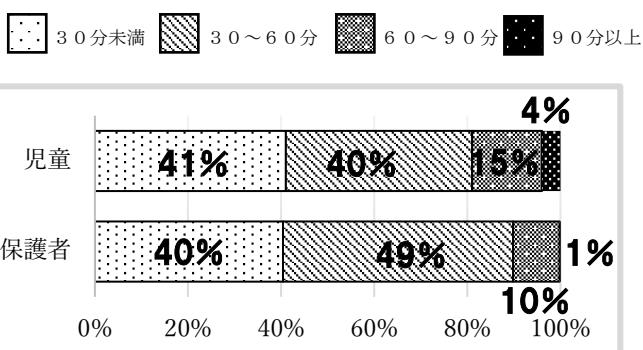
⑩ 学校でのことをお家の人に話している。



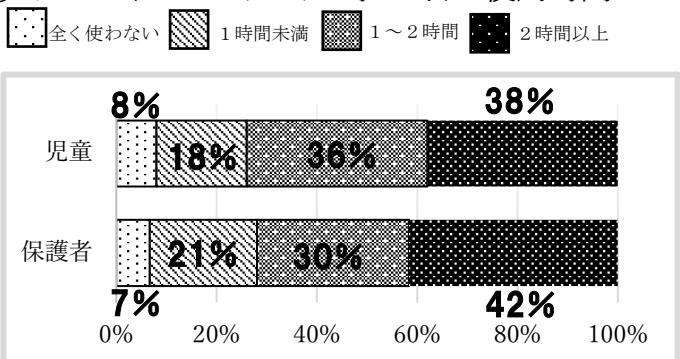
⑪ ゲームやスマートフォン・インターネット・SNSなどを使う時間やルールを決めて守っていますか。



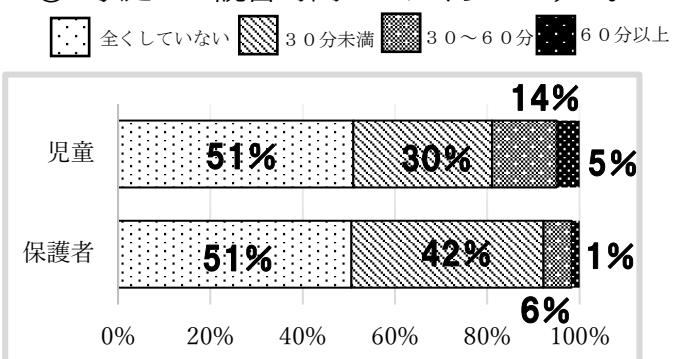
⑫ 家庭での学習時間



⑬ ゲームやスマートフォン等の1日の使用時間



⑭ 家庭での読書時間はどれくらいですか。



4年生
自転車安全教室
【講師：山科署】



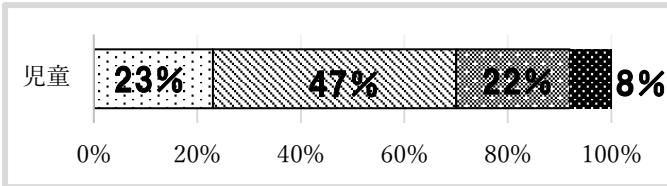
5年生
環境学習
【講師：三菱自動車】



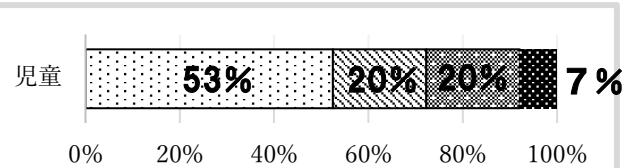
5年
わくわく WORK LAND

2. 児童のみのアンケート項目

① 先生にほめられます。

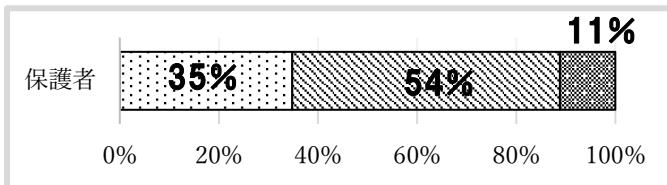


② 将来の夢を持っています。

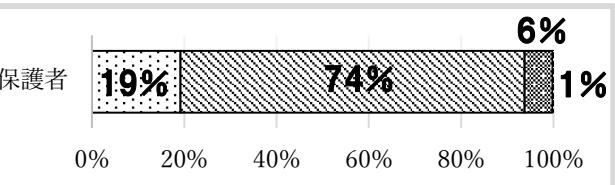


3. 保護者のみのアンケート項目

① 学校は、お便りやホームページ等で様子を伝えている。



② 学校は、保護者や地域の願いに応えようとしていますか。



後期学校評価分析・考察



<学習面について>

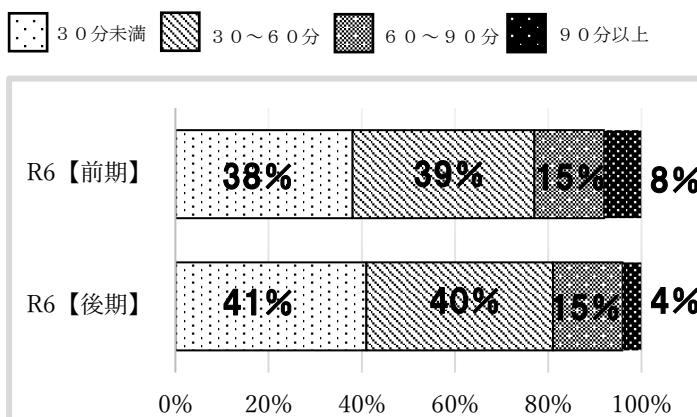
家庭学習について、前期と比較してみました。結果は前期と同様で、約4割の児童が30分未満という結果になりました。学習したことをしっかりと定着させることができることが本校の課題のひとつでもあります。宿題を見ると、急いで学習した様子が見られます。しっかりと定着させるためには、丁寧にじっくりと取り組むことが大切です。今一度、お子たちの宿題を確認していただき、丁寧に取り組むことができているかの確認をお願いします。また、どの学年も音読の宿題を出しています。毎日、聞いていただいてサインをしていただきますようお願いします。家庭学習は、保護者の協力が不可欠です。子どもたちが集中して取り組むことができるよう、静かな環境を整えていただき、子どもたちの学習意欲が向上するように励ましの声かけをよろしくお願いします。

<生活面について>

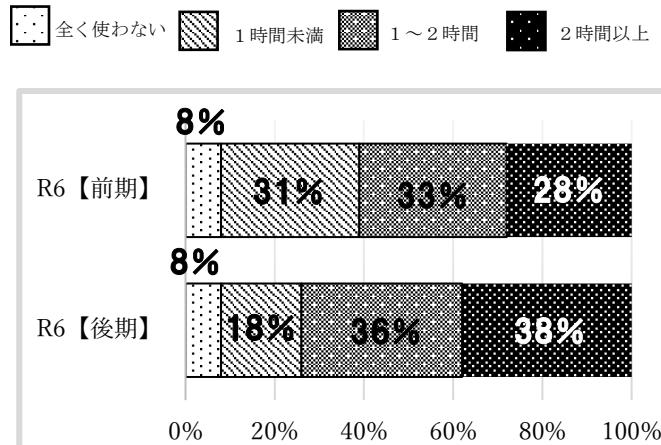
前期と比べると、「1時間以上」使用している児童の割合が、約15%増えました。また、約4割の児童が「2時間以上」ゲームやスマートフォンを使用しており、年々増加しています。

子どもたちは、きまりがあるけど守れていなかったり、きまりがなくダラダラと使ってしまっていたりすることがあります。このような実態を踏まえ、学校では、年間2回、メディアコントロールデーを行い、子どもたちが自分の生活を振り返る機会を設けています。普段から学習時間や読書の時間、テレビやゲーム、スマホの時間等を決め、規則正しい生活を送ることが大切です。基本的な生活習慣の形成が確かな学力を支える基盤となります。お家の過ごし方については、お子さんと十分に話し合っていただき、望ましい生活習慣の確立を図っていただきますようお願いします。

⑫ 「家庭での学習」に関する前期との比較

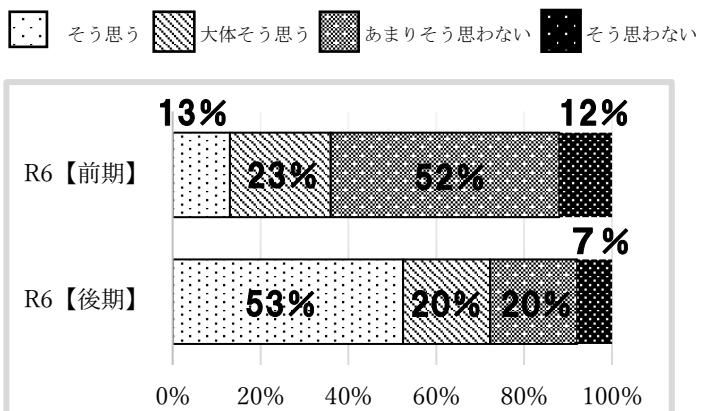


⑬ ゲームやスマートフォン等の1日の使用



ここ数年、「将来の夢を持っているか」という問い合わせに関して、否定的な回答が多くみられました。そこで、子どもたちが、いろいろな体験・経験ができるよう、いろいろな職業の方に出会うことができるよう、外部講師を招いての「スマート教室」「環境学習」「自転車安全教室」「ダブルダッチ教室」「モノづくりの殿堂・工房学習」「わくわく WORK LAND」「食育・農育」「そろばん教室」等行ってきました。子どもたちが将来に希望をもって、前向きに頑張ることができるように、来年度も体験活動の充実を図り、子どもたちの視野を広げていきたいと思います。

将来の夢を持っています。



☆自由記述欄にもご意見いただきありがとうございます。

◆学習面

- 担任が3名になり、5・6年を担当しているので、わが子の学年のことよく見てもらっているか不安です。
⇒学年担当だけでなく、専科指導の教員も含め複数の目で見守っておりますのでご安心ください。
- 英語の授業が全く分からぬと言っている。英語を習わなくとも、学校で理解度を高めてほしい。
⇒小学校では、英語に興味をもったり、英語を話すことが楽しいと思えたりできるように、チャンツやゲームを取り入れながら学習を進めています。勉強は無理やりさせても身に付くものではありません。今後も、英語に興味をもって取り組むことができるよう、工夫をしていきたと思います。
- 楽しく通っています。補助の先生もいて下さり、大変ありがとうございます。
⇒来年度以降も、ユニット担当制を継続し、複数で子どもたちを見守り、支援していきたいと考えています。
- スクールカウンセラーの先生の紹介や、子どもたちが相談しやすい仕組みにしてほしいです。
⇒ご意見ありがとうございます。スクールカウンセラーにつきましては、来年度は、年度当はじめの児童集会等で紹介していきます。
- タブレットで漢字の書ぐ宿題の時、正しい漢字を書いているのに、反応しなかったり、×になったりします。何か対策等、また教えてほしいです。
⇒正しく認識されないことが多数報告されていますので、教育委員会にも報告させていただいている。
- 春休みの宿題を作ってほしい。普段の宿題の量も増やしてほしい。
⇒春休みは年度替わりのため、宿題を出すことは難しいです。本校では中学校に向けて、自学自習ができる子どもの育成を目指しています。保護者の皆様には、学校から出されたものではなく、自分の得意を伸ばしたり、苦手なことに挑戦したりするなど、自ら考えて取り組むことができるよう支援をお願いします。
- 作文を書く機会が少なく、教えていただきたい。
⇒寺子屋の時間で、読解力・書く力を高める取組を行っています。今後も引き続き行なっていきます。
- 部活動を週1回から週2回にできればいいなと思います。クラブの種類をもっと増やしてほしい。
⇒クラブの種類につきましては、教職員の人数が限られていますので増やすことは難しいです。しかし部活動では今年度より、いろいろな運動に取り組めるように「総合運動部」を設け、様々な種目にチャレンジしています。

◆生活面

- 言葉づかいが悪く、正しい言葉を理解できていないことが心配。
- 子どもたちの言葉遣いが気になります。
- 授業中あるいは日々の学校生活の中で、言葉遣いや素行の悪い児童に対して、もっと厳しくしてほしい。
- 子どもが自らあまり学校での様子を話してくれないので、よく分からなくて不安に感じることがある。クラスメイトに対してちょっと怖いと思っていることも心配です。
⇒学校としては、悪い言葉を使ったり、周りに迷惑をかけたりした時には、その都度見逃さずに指導するようにしています。その際には、何が悪かったのかをしっかりと考え方、同じことが繰り返されないように指導しています。しかし、なくならないのが現状です。今後も根気強く指導していきたいと思います。教職員も、子どもたちのよい手本となるよう、正しい言葉づかいで接することを心がけています。保護者の方も協力していただきますようお願いします。
- ゴミをその辺に捨てる子が多い。
⇒学校外のことに関しては、保護者の協力が不可欠です。ご家庭でも、「自分のごみは持ち帰る」「公共の場では、みんなのことを考えてルールを守って遊ぶ」等、お話を聞いていただけたらと思います。